

## データからわかる「準2級プラス」新設の意義

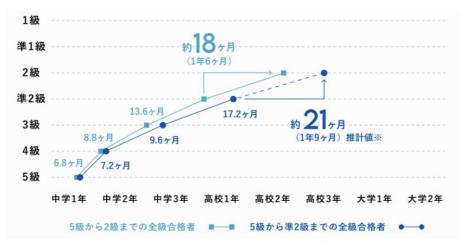
## ~「準2級」合格者が「2級」合格までにかかる期間は約2年~

公益財団法人 日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定(以下、「英検」)では、本年度第1回検定より、準2級と2級の間に「準2級プラス」を新設いたしました。

新設理由の一つには、準2級と2級の間の「高い壁」の存在があります。過去の受験者データを分析したところ、5級から準2級までは各級の合格までに要する期間がおよそ1年であるのに対し、準2級合格者が2級に合格するまでには約2年近くかかっていることがわかりました。例えば、5級から2級までの全級合格者の場合、準2級合格から2級合格までに要する期間は約18か月(1年6か月)であることが明らかとなりました。また、5級から準2級までの全級合格者の場合、同期間は約21か月(1年9か月)であると推計されました。

このたび、4 月中旬までに第 1 回検定(従来型英検)の準 2 級プラスに個人申込された受験者を分析してみると、2024年度に準 2 級に合格された方、および 2 級に不合格となった方の申し込みが多くみられ、準 2 級プラスを準 2 級から 2 級へのステップとして活用いただいていることがわかります。

高校卒業時の到達目標とされる英検 2 級レベルの英語力(CEFR B1)の獲得に向けて、学習者の皆様がモチベーションを維持して英語学習に取り組んでいただけるよう、準 2 級から 2 級への橋渡しとして、ぜひ「準 2 級プラス」の活用をご検討ください。



- ○5級から2級までの全級合格者:英検5級から2級までの各級を順番に受験し、合格した受験者のデータを抽出し、各級の合格までに要した期間(下の級からひとつ上の級に合格するまでの期間)の平均値を算出した。
- ○5級から準2級までの全級合格者:英検5級から準2級までの各級を順番に受験し、合格した受験者のデータを抽出し、上述と同様に算出した。なお、準2級から2級の合格期間(約21カ月)は、「5級から2級までの全級合格者」が、2級合格に費やした期間をもとに推計した(グラフの※部分)。



## 【準2級プラス特設サイト】

準 2 級プラスの概要や特長、位置づけ、サンプル問題、審査基準はこちらをご高覧ください。 https://www.eiken.or.jp/eiken/2025newgrade/



お問い合わせ窓口 TEL: 03-3266-6581 ※平日 9:30~17:00 お問い合わせフォーム https://www.eiken.or.jp/eiken/contact/

※「英検」およびそのロゴは、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標または商標です。

